

平成24年度第5回復興推進本部会議提案 審議・**報告**・その他

提出日：平成24年5月21日

担当部・課：震災復興部協働プロジェクト推進課〔内線 5522〕

①件名
石巻復興協働プロジェクト協議会の現在の活動状況について（中間報告）
②施策等を必要とする背景及び目的（理由）
【背景】 東日本大震災からの早期復興に向けた施策推進や地域の様々な課題に対応することが求められている。
【目的】 東日本大震災の経験を踏まえ、「世界の復興モデル都市」として「安全・安心」で「環境にやさしい」生活を送ることができる都市の実現を目指すため、本市の復興への協力を申し出た企業、大学等と連携し、本市の復興に必要な事業の特定及びその事業内容の立案、検討等を行うことを目的として、産学官の協働組織である石巻復興協働プロジェクトを設置した。
③根拠法令及び震災復興基本計画又は個別計画との整合性
【根拠法令】 無し
【〔震災復興基本計画の位置付け：<input checked="" type="checkbox"/>有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】 第3章 施策の展開 施策大綱1 3（3）新エネルギー等の活用 施策大綱4 2（2）新エネルギー等関連産業の集積
④提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
① 協議会 ・平成23年10月12日 発足式 ② ステアリングコミッティ ・平成23年11月15日～平成24年3月2日 会議4回 ③ スマートコミュニティワーキンググループ ・平成23年10月28日～平成23年12月20日 会議6回 ④ 循環型エネルギーシステムワーキンググループ ・平成23年10月27日～平成23年12月19日 会議6回 ⑤ 水産業・農業ワーキンググループ ・平成23年11月2日～平成23年12月21日 会議6回 ⑥ 医療・福祉・介護・くらしワーキンググループ ・平成24年1月19日～平成24年5月8日 会議7回

<p>⑤主な内容</p>
<p>「石巻復興協働プロジェクト協議会」は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステアリングコミッティ：全体計画やワーキンググループ間の相互調整を行う。 ・ワーキンググループ：具体的に取り組む事業を検討する。「スマートコミュニティ」、「循環型エネルギーシステム」、「水産業・農業」、「医療・介護・福祉・暮らし」の四つのワーキンググループで構成されている。「循環型エネルギーシステム」の下には「ガス」の部会を設けている。 ・アドバイザー：専門的な立場、知識により協議会への助言を行う。 <p>3つから構成されている。</p> <p>協議会には日本IBM、大手電機メーカー、住宅メーカー、商社、大学のほか、石巻ガスや東北電力、地元の漁協、農協など30の企業・団体と大学が参加している。各事業の具体化にあたっては、国などの支援事業なども活用しながら、具体化を進めていく方針である。</p> <p>協議会では、検討すべき事業として10の事業を掲げている。詳細は別紙のとおり。</p>
<p>⑥実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）</p>
<p>【効果】 本市の復興に協力を申し出た企業、大学等の知識、経験等を役立てることができる。</p> <p>【市財政の負担等】 特になし。</p>
<p>⑦他の自治体の政策との比較検討</p>
<p>県内では東松島市と岩沼市が国（内閣官房）の「環境未来都市」として選定されている。</p>
<p>⑧今後の予定及び施行予定年月日</p>
<p>それぞれの事業の進展状況に合わせて進めていくこととなる。</p>
<p>⑨その他</p>
<p>特になし。</p>

石巻復興協働プロジェクト協議会 体制 (2012/5/18現在)



- ・産学官の垣根を超え、30の組織が参画して石巻復興協働プロジェクトを構成
- ・大きく4つのテーマに分かれて、石巻復興に資する事業の検討を実施

アドバイザー (専門的立場からの助言)

- 東北電力
- 東京ガス
- 石巻商工会議所
- いしのまき農業協同組合
- 石巻漁業協同組合
- 東北大学
- 石巻専修大学
- 東京ガス
- ユニゾンキャピタル
- 三井物産
- 七十七銀行*
- 三井住友銀行*
- (*2011/11/15参加)

ステアリングコミッティ

- 石巻市【事務局】
- 日本IBM【市をサポート】
- 石巻ガス/日本製紙/東北電力/日本政策投資銀行/三菱総研/東芝/国際航業
- 日本GE、NTT東日本(2011/12/26参加)

スマートコミュニティWG

スマートグリッド技術を活用し、地域のきめ細かい先進的なエネルギー管理の仕組みを構築

- 日本IBM (幹事)
- 東芝 (副幹事)
- 大和ハウス
- 東北電力
- 石巻ガス
- 双日
- おひさま
- 石巻IT・測量業協同組合
- 石巻市 (幹事) 等

循環型エネルギーシステムWG

未利用エネルギーや再生エネルギーにより、効率的な地域エネルギー供給システムを構築

- 石巻ガス (幹事)
- 日本製紙 (副幹事)
- JFEエンジニアリング
- 東北電力
- 日本IBM
- 双日
- おひさま
- 石巻IT・測量業協同組合
- 石巻市 (幹事) 等

水産業・農業WG

ICTを活用したシェアード加工工場、共同利用冷凍冷蔵庫、植物工場等により、強い産業を実現

- 三菱総研 (幹事)
- 日本IBM (副幹事)
- ユニゾンキャピタル
- 日本GE
- 石巻IT・測量業協同組合
- 石巻ガス
- 石巻市 (幹事) 等

医療・介護・福祉・暮らしWG (2011/12/26設置)

医療/介護/福祉/在宅において災害に強く包括的に情報連携できる仕組みを構築。安全/安心に暮らせる基盤を整備

- 日本GE (幹事)
- NTT東日本 (副幹事)
- 石巻市医師会/桃生郡医師会
- 東北大学
- 地域医療福祉情報連携協議会
- 日本IBM
- 石巻IT・測量業協同組合
- シバティンテック
- 国家ビジョン研究会
- 石巻市 (幹事) 等

ガス部会 (2011/11/15 設置)

- 大阪ガス
- JX日興日石エネルギー
- 石巻環境サービス
- (石巻ガス/東京ガス/JFEE)

協議会活動状況 (2012/5/18現在)



- ・ 2011年10月から各6回のWGと4回のSCを開催してきた
- ・ 全体整合性を取りつつ、実現に向けた事業の具体化・補助金申請を実施している

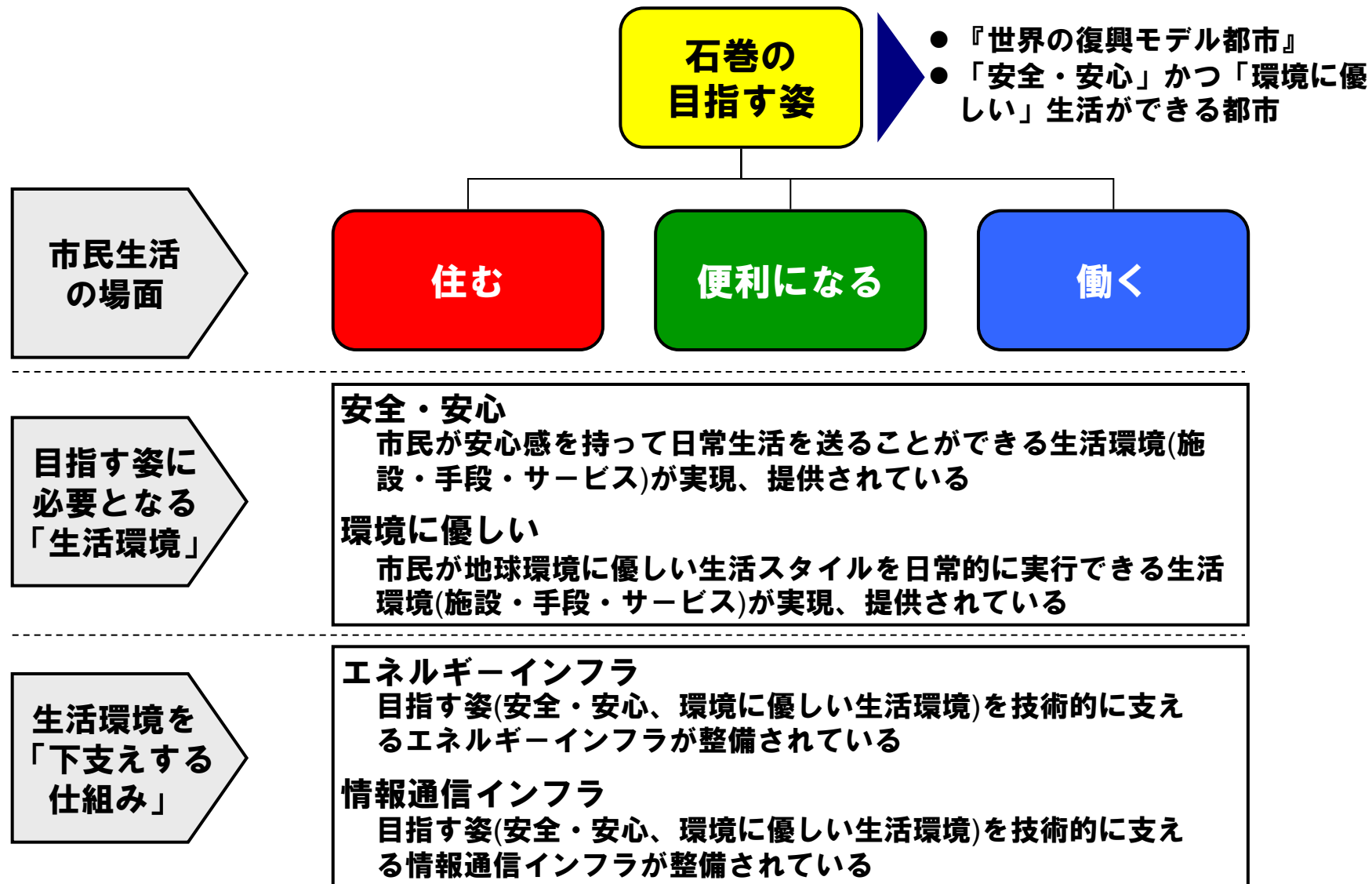
	スマートコミュニティWG	循環型エネルギーシステムWG	水産業・農業WG
第1回WG	10/28(木) ・プロジェクト運営方針説明 - 事務局素案説明 - 各社事業提案(概要)	10/27(水) - プロジェクト運営方針説明 - 事務局素案説明	11/2(水) - プロジェクト運営方針説明 - 各社事業提案
第2回WG	11/8(火) - 各社事業提案(詳細)	11/8(火) - 各社事業提案	11/9(水) - 各社事業提案
第3回WG	11/14(月) - 事業内容検討 - (第一回SC準備)	11/14(月) - 各社事業提案 - (第一回SC準備)	11/16(水) - 事業内容検討 - (第一回SC準備)
第1回SC	11/15(火) - 事業検討内容報告 - 新規アドバイザー参加 事業検討主体変更		
第4回WG	11/29(火) - 三次補正獲得に向けた活動の進め方 - 各社事業提案(追加)	11/28(月) - 三次補正獲得に向けた活動の進め方 - 各社事業提案(追加)	11/30(水) - 三次補正獲得に向けた活動の進め方 - 各社事業提案(追加)
第5回WG	12/6(火) - 事業検討進捗報告 - (第二回SC準備)	12/5(月) - 事業検討進捗報告 - (第二回SC準備)	12/7(水) - 事業検討進捗報告 - (第二回SC準備)
第2回SC	12/9(火) 石巻の目指す姿(全体像) 考え方 審議		
第6回WG	12/20(火) - 事業検討進捗報告 - 目指すゴールの再検討 - (第三回SC準備)	12/19(月) - 事業検討進捗報告 - 目指すゴールの再検討 - (第三回SC準備)	12/21(水) - 事業検討進捗報告 - 目指すゴールの再検討 - (第三回SC準備)
第3回SC	12/26(月) - 医療・介護・福祉・暮らしWGの新規設置と幹事企業、副幹事企業の決定 審議 - 石巻市の目指す姿(全体像)を実現するためのゴール 審議 - 次補正予算申請事業 審議		
第4回SC	3/2(木) - 各事業進捗状況 報告 - 医療WGの検討状況 報告 - 事業別の検討課題及び今後の進め方 報告		

医療・福祉・介護・暮らしWG	
第1回WG	1/19(木) - WGの目的・進め方 - 各社事業提案
第2回WG	2/2(木) - WGのゴール検討 - 各事業進捗状況報告
第3回WG	2/16(木) - WGゴール現状把握 - 各事業進捗状況報告
第4回WG	3/1(木) - WGゴール現状把握 - 分析方法の方向性 - 各事業進捗状況報告 - 市医師会の取組紹介
第5回WG	3/15(木) - 現状把握・分析中間報告 - 各事業進捗状況報告
第6回WG	4/10(火) - 現状把握・分析報告 - 各事業進捗状況報告
第7回WG	5/8(火) - WGゴール設定 - 今後の事業進捗とWG活動の体制

石巻の目指す姿(石巻復興協働プロジェクトの全体構造)



- ・「安全・安心」かつ「環境に優しい」生活ができる『世界の復興モデル都市』実現を目指す
- ・このために、「生活環境」「下支えする仕組み」の実現、提供を図る





石巻復興協働プロジェクト協議会

～検討10事業(2012.5.8現在)～

グループ	No	事業名	事業概要
エコ・セーフティタウン	①	エコ・セーフティタウン事業	民間住宅や公営住宅、公共施設に太陽光発電施設及び非常用蓄電池を設置し、再生可能エネルギーを利用した効率的で災害に強い生活を実現する。
	②	ICTセンター事業	エネルギー統合管理、防災・救急等の公共サービスを迅速・的確に情報提供できる基盤を構築し、市民に対する行政サービスの向上を図る。
産業関連	③	水産加工高度化事業	共同高性能冷凍(CAS)冷蔵庫の設置、超低温冷蔵庫エネルギーマネジメントの構築、共同販売施設設置等の基盤を整備し、水産業の高度化や高付加価値化により、失われたシェアの回復を図る。
	④	次世代食料供給事業	植物工場事業、藻類バイオマス事業、閉鎖型陸上養殖事業の推進により、新産業の育成や、新たな雇用の場を創出する。
再生可能エネルギー	⑤	水産加工地区 エネルギーセンター事業	水産加工地区において、ガスエンジンコージェネ設備を設置し、下水汚泥・漁業系廃棄物のバイオマス化や、発電で得られる電力・排熱・温水を地区内等で使用する地産地消エネルギー循環システムを構築する。
	⑥	バイオマス発電事業	木質系災害廃棄物や未利用間伐材を活用したバイオマス発電施設の設置により、発電や排熱・温水の有効利用を図る。 ※事業内容・採算を検討中。
医療関連	⑦	医療・福祉・介護・在宅情報連携 基盤ネットワーク整備事業	各医療機関の保有する情報を安全・円滑に管理する情報連携基盤を構築し、医療従事者等が情報共有できる仕組みを整備する。
	⑧	仮設居住者の健康管理 (e-Wellness)事業	定期的な健康運動教室・個別運動指導による健康増進活動や健幸イベント開催による地域コミュニティ形成を図る。ITを活用し住民の健康状態を「見える化」し、将来的な医療費抑制や介護予防に寄与する。
	⑨	安心して子育てできる 街づくり(周産期医療)事業	妊婦健診や産褥ケアは産婦人科診療所・助産院、出産は設備の整った周産母子センターで実施できるようなセミオープンシステムを構築し、施設間での情報共有・管理を図り、適時、適切な診療等を可能にする。
	⑩	巡回型診療による医療 の均霑化(ドクターカー)事業	深刻な医師不足問題、高齢化、通院も困難な地域の存在等を緩和するため、巡回型の在宅医療を推進し、医療が平等に受けられる体制を整備する。

石巻復興協働プロジェクト協議会 事業検討概要イメージ



- ・協議会では「世界の復興モデル都市」「『安心・安全』かつ『環境に優しい』生活ができる都市」を目指す姿と設定
- ・その実現に向けた10の事業を検討・計画し、予算申請などを行なっている

- 住む
- 便利になる
- 働く

